



今帰仁の里

手づくり

あいあいファーム

あいあいファーム(今帰仁村)の農林水産大臣賞受賞について

～平成28年度 地産地消等優良活動表彰(地域振興部門)～



農業生産法人株式会社あいあいファームの取組が「平成28年度地産地消等優良活動表彰」において、農林水産大臣賞を受賞し、11月11日に同団体による沖縄総合事務局長への受賞報告が行われましたので、御紹介いたします。

地元ファーストな「あいあいファーム」

あいあいファームは、「ものづくりと農業と食育を通して沖縄の人々の心と体の健康作りに貢献する」という地元ファーストな経営理念を掲げ、平成21年に(株)アメニティ(レストラン)、「だいこの花」などを展開)の農業部門として設立されました。

同団体の活動拠点は、沖縄本島北部の本部半島の今帰仁村にあり、村内の耕作放棄地を利用して葉菜類、大豆、小麦などを栽培しています。

このほか、収穫した作物などを原料に、同村の廃校となった旧湧川小学校校舎などの施設を活用して、豆腐、味噌、ドレッシングなどの加工食品を製造し、直売所やレストラン、宿泊・体験施設も併せて運営するなど地産地消や6次産業化に取り組んでいます。

また、小学生を対象とした豆腐や沖縄そばの手作り体験を実施し、食育活動にも取り組んでいます。



豆腐づくり体験

評価された点

あいあいファームが評価された三つのポイントは次のとおりです。

【廃校の活用】

村の廃校施設を活用し、直売所・加工所・レストラン・宿泊施設を整備し、食と農の体験交流など食育活動を展開した点。

【耕作放棄地の活用】

耕作放棄地で島豆腐や沖縄そばの原料になる大豆や小麦なども生産し、地元農家や加工業者などとの連携も進めている点。

【地域振興】

当活動により新規雇用数36人と誘客数約5万人(観光客数約4万人、修学旅行生農業体験など約1万人)と地域に対する雇用創出、地域観光等拠点としての集客効果など大きな成果を上げている点。



直売所(旧湧川小学校校舎などを利用)

喜びの受賞報告

11月11日、沖縄総合事務局局長への受賞報告において、あいあいファームの伊志嶺勲(代表取締役)氏から、今帰仁村において廃校になった小学校を利用して加工・販売施設及びレストランを整備して6次産業化に取り組んでいること、自社農場で栽培した野菜などを利用するなど、地産地消や食育に取り組んでいることなどが報告されました。

報告を受け、能登局長から農林水産大臣賞受賞を祝福するとともに、今後とも地域に密着した農業を中心とした6次産業化の取組を期待するなどのコメントがありました。

おめでとうございます



前列左から加力室長、伊志嶺社長、阿部支配人

【地産地消等優良活動表彰】

全国各地のそれぞれの立地条件を活かした創意工夫のある様々な地産地消及び国産農林水産物・食品の消費拡大の取組・活動について、優れた取組・活動を表彰。